

## 住民パワーで みんなが暮らしやすいまちへ

気高町 新町2区



5月14日(土)、気高町新町2区コミュニティセンター入り口に、体の不自由な人も一人で気軽に出入りできるようスロープが作られました。

これは、地域環境整備の一環として、住民が各自道具を持ち寄って、奉仕作業を行って作った手づくりスロープです。

「地域は自分たちで作り上げる！」そんな意気込みが伝わってきました。

## 「第10回用瀬ヤマメ釣り大会」 大物をゲットできるかな

用瀬町 安蔵川



5月5日(木)の子どもの日、恒例の「用瀬ヤマメ釣り大会」が開催されました。

この日は、天候にも恵まれ、ゴールデンウィークということもあって、親子連れなど県内外から100人を越す参加者が集まりました。

参加者は、それぞれ思い思いの場所で大物を狙って竿を出し、次々とヤマメを釣り上げていました。

今年の大会では、最大27センチの大物が釣れました。

## 砂丘の畑で サツマイモ植え

福部町 砂丘畑



5月14日(土)、昨年引き続き福部町細川で農業をしている山根さんの協力により、チャレンジスクールに参加者29人が、砂丘畑にサツマイモの苗500本を植えました。

植え終わった後、山根さんから、手作りの紅芋餅をいただき、思いがけないプレゼントに参加者は大喜び。

今年の秋には、たくさんのおいしいサツマイモが収穫されることでしょう。

## 地域で育てたそばで そばうち教室

青谷町 日置谷地区



5月14日(土)、青谷町日置谷地区公民館で恒例の「そばうち教室」が開催され、子どもたちをはじめ多くの人に参加しました。

参加者は、「日置谷子どもクラブ」と日置谷地区の「そば同好会」が育てたそばを使って、同好会や地域の人たちの指導のもと、上手に打ちました。自分たちで打ったそばの味は格別で、みな「おいしい！」と笑顔いっぱいでした。